

各位

2024年12月16日  
株式会社プロディライト

プロディライト、メディアプラットフォーム note にて  
IR 情報を発信する公式 note を開設、  
さらに「IR note マガジン」に参画

企業の枠を超えた共創 IR で投資家に IR 記事を届ける新しい試みに  
プロディライトも参画

電話の DX を推進する株式会社プロディライト（大阪府中央区：代表取締役社長 小南 秀光、証券コード：5580、以下プロディライト）は 2024 年 12 月 16 日、メディアプラットフォーム note にて公式 note を開設し、併せて「IR note マガジン」に参画しましたのでお知らせいたします。



プロディライト、  
メディアプラットフォーム note にて  
IR 情報を発信する公式 note を開設、  
さらに「IR note マガジン」に参画

note



この度、株主・投資家をはじめとする多くのステークホルダーの皆様にご当社のことをさらに詳しく知っていただきたく、IR 情報を中心に発信する公式 note を開設しました。プロディライト公式の情報発信の場として、フォローいただけますと幸いです。

「プロディライト IR note」 URL: <https://note.prodelight.co.jp/>

併せて、多くの上場企業が名を連ねる「IR note マガジン」にも参画させていただきます。プロディライトは 97 社目の参画になります。

#### ■ IR note マガジンとは

IR note マガジンは、企業の枠を超えた共創により投資家の皆さまに IR 記事を届ける新しい試みです。投資家の方は、IR note マガジンをフォローすることで IR note マガジン参加企業の IR 記事の掲載通知を受け取る事ができ、いち早く IR 記事を読むことができるようになります。これにより、IR note マガジン参加企業は、他の企業に関心を持つ投資家を含めて、より多くの投資家に IR 記事を届ける事が可能になります。



#### ■ IR note マガジンの閲覧を希望される投資家の皆さまへ

IR note マガジンの閲覧を希望される投資家の皆さまは、ぜひ下記 URL からフォローください。

URL : <https://note.com/notemagazine/m/m530d4bde968b>

## ■ IR note マガジンの企画・運営

IR note マガジン (<https://note.com/notemagazine/m/m530d4bde968b>) は、株式会社ツクルバが発案し、note 株式会社と共に中心となって立ち上げた新しい企画です。メディアプラットフォームを提供する note 社が中心となり、IR note マガジンの運営を行っております。

note 株式会社 IR お問い合わせ窓口 URL :

<https://note-ir.zendesk.com/hc/ja/requests/new>

### <note について>

note はクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合って、好きなものを見つけたり、おもしろい人に出会えたりするチャンスが広がっています。2014 年 4 月にサービス開始し、約 4,814 万件の作品が誕生。会員数は 853 万人 (2024 年 8 月末時点) に達しています。

●URL : <https://note.com/>

●iOS アプリ : <https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>

●Android アプリ : <https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

<株式会社プロディライト及び「INNOVERA」について>



豊富な標準機能やオプションで、環境や働き方に合わせて電話をカスタマイズ。

Function INNOVERA 標準機能の一部をご紹介します。			Option オプション機能を利用してより便利な電話環境へ。		
<b>全通話録音</b>  全ての通話を自動で録音。データ量制限なく6ヶ月間保存します。	<b>スマホ内線化</b>  ご利用の固定電話の番号をスマホで受電、架電が可能になります。	<b>拠点間内線</b>  別の支店やテレワーク中の従業員へも内線通話ができるようになります。	<b>アウトバウンド</b>  リストへ自動で発信するなど架電業務に特化したシステムが充実。	<b>テキスト化</b>  架電音声や、録音内容をテキスト化しチャットやメールに転送します。	<b>感情分析</b>  通話音声から感情を解析。ユーザーの状態を5段階で表示します。

プロディライトは、「電話の DX」を推進するクラウド PBX「INNOVERA」(<https://innovera.jp/>)を提供しています。INNOVERA は、スマートフォンや PC にて会社の電話番号の発着信を可能にした現代の働き方に適した電話環境を提供する“Japan Quality”の国産クラウド PBX で、ビジネスフォン用途はもちろん、少人数のコールセンターの立ち上げ等、様々な用途に対応することもできます。

URL : <https://prodelight.co.jp/>

#### 【当社リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社プロディライト

経営企画室 清水

アドレス : communication@prodelight.co.jp

電話番号 : 06-6233-4555

FAX 番号 : 06-6233-4588